



JaLCミニセミナー -DOIとDOI登録の基礎-

2026年9月4日

<https://japanlinkcenter.org/>
ジャパンリンクセンター事務局

1. 永続的識別子“PID”とは
2. DOIとは
3. JaLCについて
4. JaLCの役割・提供サービス

1. 永続的識別子“PID” とは
2. DOIとは
3. JaLCについて
4. JaLCの役割・提供サービス

永続的識別子“PID”とは

- **Persistent Identifier (PID)** 学術情報分野での情報流通において、一意かつ恒久的に対象物を同定できる永続的識別子



Digital Object Identifier

主に学術論文や研究データ等のコンテンツに登録される、学術情報分野の主要識別子。



Research Organization Registry ID

研究成果に関連する組織に登録される識別子。

(RORが定義する「研究組織」とは、研究を実施、生産、管理、さらにはそれらに関連するすべての組織を指す。)



Open Researcher and Contributor ID

研究者個人や著者に対して登録される識別。

- とりまとめている機関が一元的に管理
- 国際的なコミュニティによりPIDで管理された情報へのリンクが永久的に保証されている
- PIDは互いにリンクされ、Webでオープンに利用可能

※参考：「研究データへのDOI登録ガイドライン」：https://doi.org/10.11502/rd_guideline_2e_ja

「ROR（Research Organization Registry）とその識別子」https://doi.org/10.18919/jkg.71.6_269

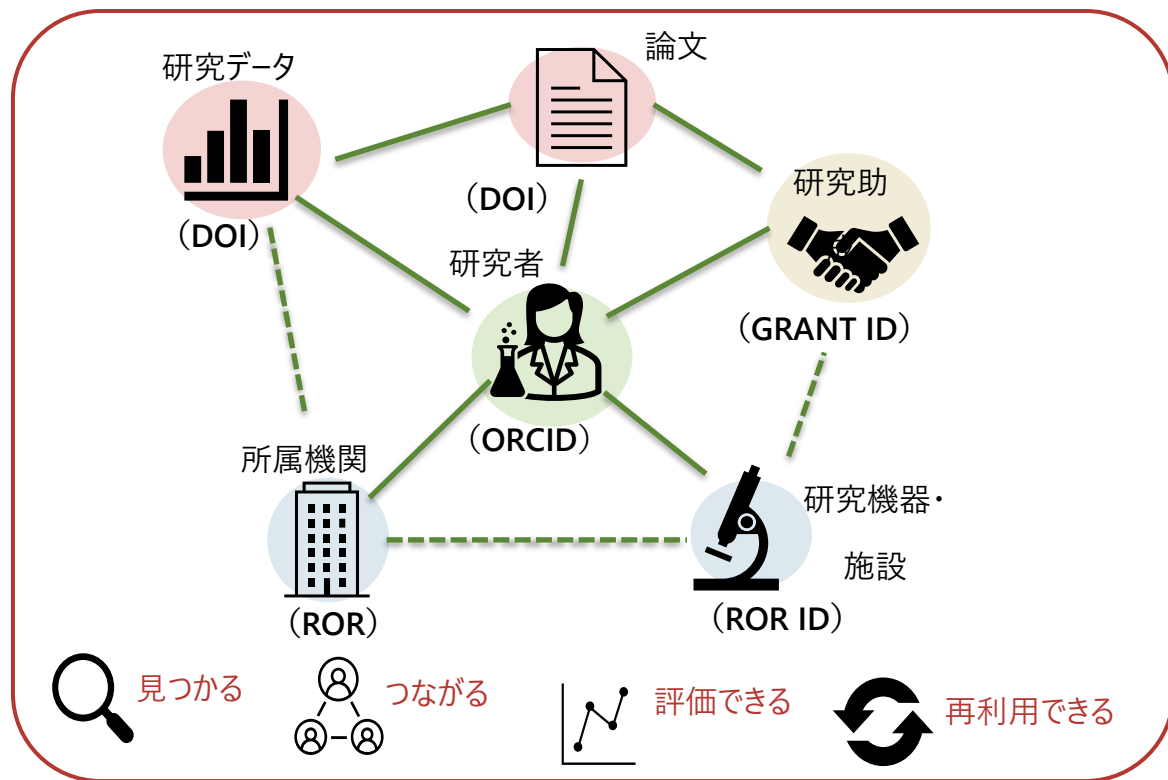
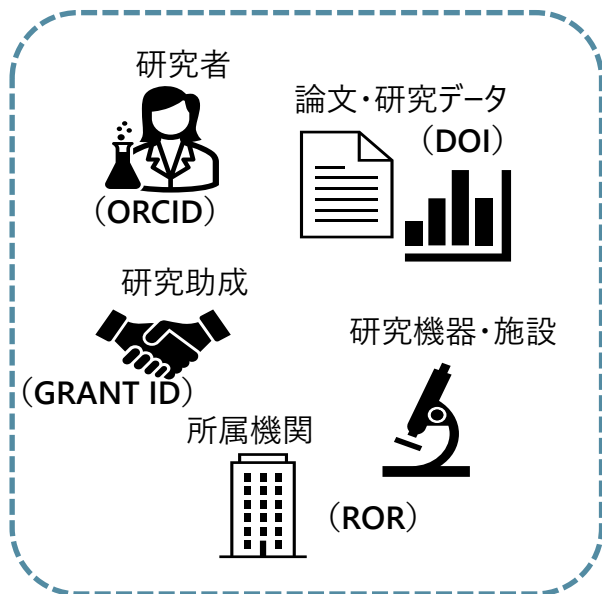
PIDが相互につながると何がよいのか？

それぞれの情報がバラバラ...

関連がわかりにくい

さまざまなPIDがリンクすると...

研究の全体像が見える！



つながったPIDの活用イメージ（例）

- ・ 研究者が自分の成果をまとめて発信できる
- ・ 研究成果のインパクトを可視化できる
- ・ 関連するデータや研究者が見つかり、新たな研究・共同開発のきっかけになる
- ・ 研究活動の全体像を把握し、効果的な支援・政策に活用できる
- ・ 研究の流れや貢献のつながりをわかりやすく説明できる

1. 永続的識別子“PID” とは
2. DOIとは
3. JaLCについて
4. JaLCの役割・提供サービス

国際標準の永続的識別子“DOI”とは

DOI prefix DOI suffix
↓ ↓
DOIの例： 10.1241 / johokanri.57.936

アクセスする際のURL ⇒ <https://doi.org/10.1241/johokanri.57.936>

- Digital Object Identifier

主に学術論文などや研究データなどのコンテンツに登録される永続的な識別子(PID)

- ISOにより標準化された規格(ISO26324:2025)
- DOIの前に、「<https://doi.org/>」を付けることにより、URLとして機能
- DOIに登録したあと、コンテンツの所在(URL)が代わったとしても、所在情報（メタデータ）を適切に更新することで、コンテンツに確実にたどり着く仕組み（DOIは変わらない）
- 基本的に削除ができないので慎重に登録してください。

(コンテンツの公開取り下げ・削除時は「DOIの取り下げ」を行い、墓標ページを表示する)

* 墓標ページ例はこちら https://japanlinkcenter.org/html/DOI_Not_Found.html

国際標準の永続的識別子“DOI”とは

★例えば、学术论文に[10.20722/jcul.1421](https://doi.org/10.20722/jcul.1421)というDOIを登録した場合、
<https://doi.org/10.20722/jcul.1421>でアクセスすることで、その論文のランディングページに迷わず到達できる。

・ランディングページ例

The screenshot shows the J-STAGE landing page for the article "研究データへのDOI登録実験" (Research Data DOI Registration Experiment) by Takeda Eimei, Murayama Takashi, and Nakagami Ritsuko. The page includes a header with navigation links, a sidebar with download options (HTML, PDF, RIS, BIB, Text), and a main content area with article details. A red box highlights the DOI link: <https://doi.org/10.1241/johokanri.58.763>. A blue arrow points from this link to the list of references on the right.

★引用文献にDOIを記載しておくことで、公開先URL
が変更されても、DOIを通じたアクセスを維持できる。

- 8) "DOI handbook". International DOI Foundation. <https://www.doi.org/hb.html>, (accessed 2017-03-10).
- 9) 武田英明, 村山泰啓, 中島律子. 研究データへのDOI登録実験. 情報管理. 2016, vol. 58, no. 10, p. 763-770. <http://doi.org/10.1241/johokanri.58.763>, (accessed 2017-03-10).
- 10) ジャパンリンクセンター運営委員会. "研究データへのDOI登録ガイドライン". ジャパンリンクセンター. https://japanlinkcenter.org/top/doc/JaLC_tech_rd_guideline_ja.pdf, (accessed 2017-03-10).
- 11) ヒリナスキエヴィッチ, イアン, 新谷洋子. Scientific Data : データの再利用を促進するオープンアクセス・オープンデータジャーナル. 情報管理. 2014, vol. 57, no. 9, p. 629-640. <http://doi.org/10.1241/johokanri.57.629>, (accessed 2017-03-10).
- 12) 南山泰之. データジャーナル: 研究データ管理の新たな試み. カレントアウェアネス・ポータル. 2015-09-20. <http://current.ndl.go.jp/ca1858>, (accessed 2017-03-10).
- 13) Research Data Alliance. <https://www.rd-alliance.org/>, (accessed 2017-03-10).
- 14) RDA/WDS Publishing Data Workflows WG Recommendations. RDA. <https://www.rd-alliance.org/group/rdawds-publishing-data-workflows-wg/outcomes/rdawds-publishing-data-workflows-wg>.

DOIの永続性を保証するために必要なこと

DOIの継続運用に必要な3つの要素

リポジトリ

コンテンツを蓄積・提供する情報システム

<例>

J-STAGE

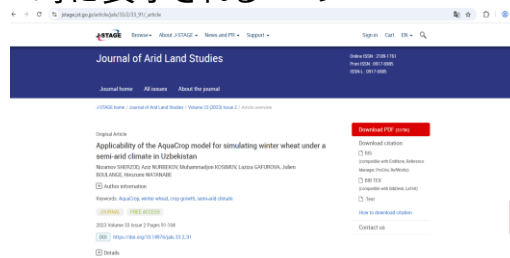
学术论文を登録、情報提供しているサイト



ランディングページ

DOIと関連づけられたWebページ

DOIを解決（クリック）した時に表示されるページ



メタデータ

コンテンツ本体の基礎情報

学術情報を説明するデータ



- DOI
- タイトル
- 著者
- 出版年
- 出版社
- 公開先URL
- ライセンス、
- 関連情報 e.t.c

●DOIのメタ情報が正しく更新されていれば、同一のURL（<https://doi.org/DOI>）で永続的に当該コンテンツにアクセスできる

リポジトリ、ランディングページ、メタデータの継続的な管理が必要！

参考：DOI Handbook日本語版<https://doi.org/10.11502/doi-handbook-JP>

DOI登録の意義

① 「FAIR原則」^(*)に従ったデータ公開の実現

研究成果をFAIRにする

(見つけられ(Findable)、アクセスでき(Accessible)、つながり(Interoperable)、再利用できる(Reusable))

② 一意性の確保

各データや文献に一意のIDを登録することで、混同や誤引用を排除する。

③ 永続的なアクセスの実現

リンク切れを防ぎ、永続的かつ安定したデータアクセスを提供する。

④ 引用の信頼性向上

正確な出典を保証し、学術論文やデータの信頼性を高める。

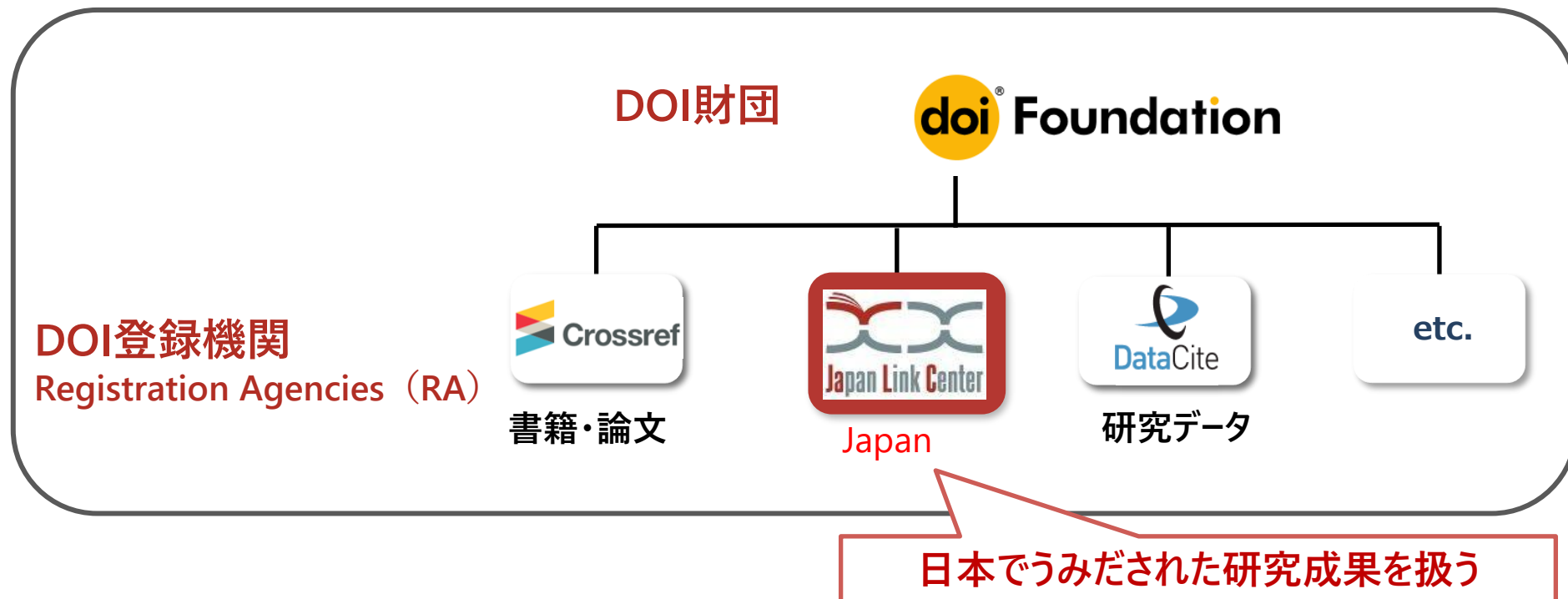
⑤ データの管理と追跡

研究成果の利用状況や引用状況が追跡可能となり、研究評価やインパクト測定が容易になる。

^(*) 「FAIR原則」:研究成果を「見つけられるだけでなく、つながり、再利用できる資産」にするための国際的な考え方

1. 永続的識別子“PID” とは
2. DOIとは
3. **JaLCについて**
4. JaLCの役割・提供サービス

DOIを運用する組織



- **DOI財団**：コンテンツのDOIと公開先URL（ランディングページ）のペアをデータベース化して管理している。
- **DOI登録機関(RA)**：DOI財団の認可をうけて、DOIの登録業務を行う。
世界で**12機関**ある(2026.8時点)。日本ではJaLCのみ。
RAごとにコンテンツの種類や登録者の範囲等におけるポリシーがある。

参考：<https://www.doi.org/the-community/existing-registration-agencies/>

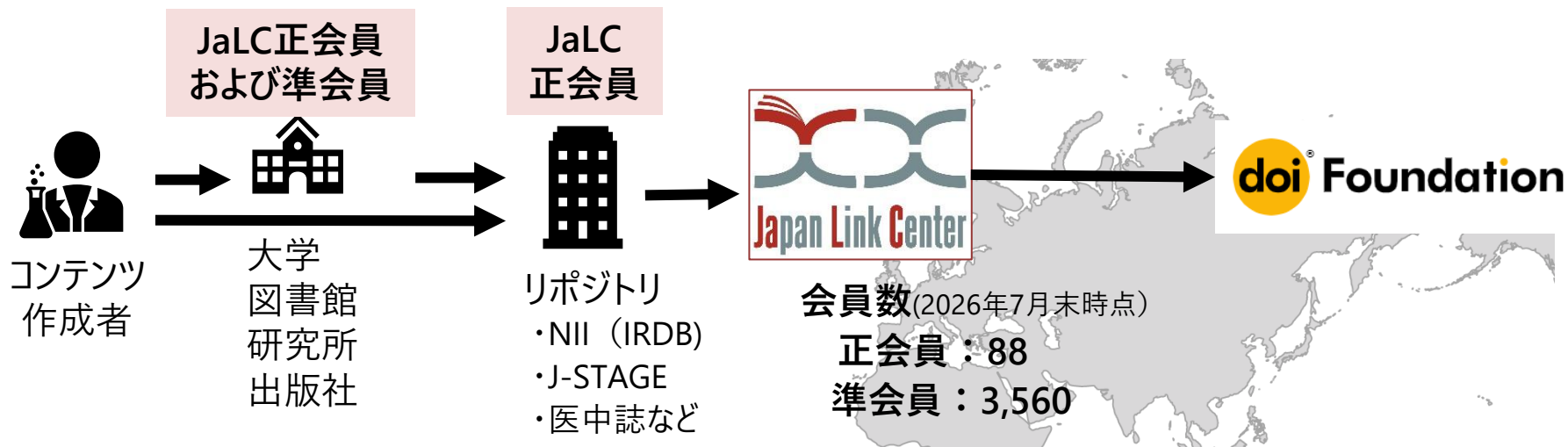
ジャパンリンクセンター(JaLC)について



※事務局



- ・DOIを登録する**国内唯一のDOI登録機関(RA)**
- ・4機関で共同運営
- ・日本の学術情報発信力向上、研究データ利活用の推進、多様な学術コンテンツの公開・利活用の促進、DOIを活用するコミュニティの活性化に貢献



(参考) JaLCの会員制度について

<https://japanlinkcenter.org/top/admission/index.html>

1. 永続的識別子“PID”とは
2. DOIとは
3. JaLCについて
4. **JaLCの役割・提供サービス**

①JaLCへ登録されたDOIの有効化を行うこと

JaLCへ登録される学術コンテンツのDOI、および所在情報(公開先URL)を含む付随情報をメタデータとして受け入れ、データベースに保管するとともに、DOIと所在情報(URL)の組み合わせを、DOI財団が提供するハンドルシステムと呼ばれる仕組みに登録することで、DOIを有効化し、コンテンツの永続性を担保する。

本日

②JaLCへのDOI登録時にもらったメタデータを外部に流通すること

データベースに保管されたメタデータをオープンな形で公開・提供し、さまざまな学術情報サービスに活用してもらうことで、学術情報の流通促進を図る。

例：J-STAGE→JaLC→CiNii

JaLCの提供サービス： JaLCでDOI登録するには？

- ・JaLCへ入会して正会員となるか、JaLC正会員がとりまとめる準会員となる必要がある。

(例) 機関リポジトリ(JAIRO Cloud)を利用している機関→国立情報学研究所(NII)の準会員
J-STAGEを利用している機関→JSTの準会員

- ・会員になると、申請に応じてJaLCからDOI Prefixの払出が行われます。
なお、JaLC会員は、日本国内の法人又は団体が対象となります。

<ご参考>JaLCの会員とDOI Prefixの一覧:<https://japanlinkcenter.org/top/doc/listofmembers.pdf>

- ・JaLCの正会員・準会員は、**JaLCへのDOI登録**の他、オプションサービスとして、JaLCを通じて
グローバルなDOI登録機関であるCrossrefやDataCiteへDOIを登録することが可能です。

<ご参考>DOI登録サービス:https://japanlinkcenter.org/top/service/service_doi.html

※CrossrefやDataCiteへのDOI登録を希望する準会員は、とりまとめ機関の正会員へご相談ください。

※CrossrefやDataCiteの直接会員となる場合は、条件が異なります。(JaLCDOI登録サービス対象外)

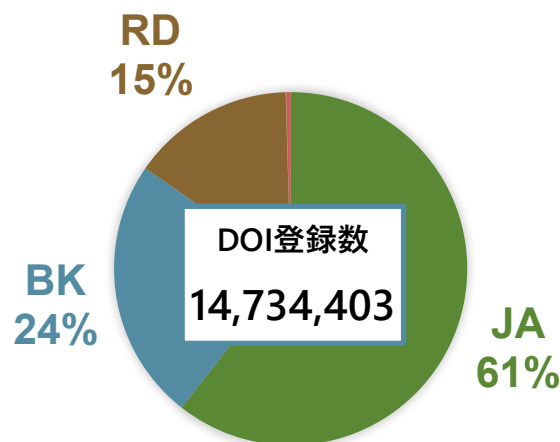
各機関のWEBサイトでご確認ください

JaLCの提供サービス：JaLCでのDOI登録対象コンテンツ

- ・日本の研究成果が対象で、以下のコンテンツ種別ごとにDOI登録が可能です。

コンテンツ種別	区分	備考
ジャーナルアークティクル	JA	学術論文、紀要論文など
書籍・報告書	BK	書籍や研究報告書など
研究データ	RD	データセット、画像データ、観測データ、実験データ、ポスター、プレゼンテーション、プレプリントなど。
e-Learning	EL	教材、講義コンテンツ、学習資料、教育用動画など
汎用データ	GD	上記に当てはまらないコンテンツ

< 参考 > コンテンツ別DOI登録状況（2026年7月末）



JaLCの提供サービス：JaLCでのDOI登録方法

- ・JaLCでは以下の3つの登録方法を提供しています。（JaLC正会員向け）

登録方法	主な対象	概要
Webインタフェース登録	少数件を手作業で登録したい方	JaLCシステムログイン後、登録用Webフォームを使用し、個別にDOI登録・メタデータ更新を行う方法
XMLファイルアップロード登録	まとめて一括で登録・更新したい方	JaLCシステムログイン後、XMLファイルをアップロードしDOI登録・メタデータ更新を行う方法
登録用API	システム連携で自動化したい方	登録用APIを使用しDOI登録・メタデータ更新を行う方法

<ご参考>JaLC公式ウェブサイト>TOP>各種資料・情報>マニュアル・技術資料

登録方法：https://japanlinkcenter.org/top/material/service_technical.html#reg-methods-anchor

JaLC準会員の方は、利用している機関リポジトリ（JAIRO CloudやJ-STAGE、各出版社など）の仕様をご確認ください。



-DOIとDOI登録の基礎- 参考資料

- JaLC Webサイト FAQページ
- JaLC NEWSのご紹介
- 各種ハンドブック

<https://japanlinkcenter.org/>

ジャパンリンクセンター事務局

公式WEBサイトにて、よくある質問（FAQ）をまとめています。
サイト上部のメニューから「FAQ」をご選択ください。

<https://japanlinkcenter.org/top/faq/index.html>

The screenshot shows the JaLC website's FAQ page. At the top, the navigation bar includes links for 'お問い合わせ' (Contact), 'FAQ' (highlighted with a red box), 'プライバシーポリシー等' (Privacy Policy, etc.), 'ENGLISH', and 'ログイン' (Login). Below the navigation bar, there are several menu items: 'JaLCについて', 'DOIとは', 'サービスのご案内', '入会のご案内', '各種資料・情報', and 'イベント・活動'. A sidebar on the left offers search options like '目的別で探す' (Search by purpose) and 'DOIについて知りたい' (I want to know about DOI). The main content area features a section titled '会員制度・入会・費用について' (Membership, Registration, and Fees), which is highlighted with a red box. This section contains five FAQ items, each with a dropdown arrow:

- 正会員と準会員のどちらを選択すれば良いですか？
- 複数の正会員の準会員になることや、正会員のまま他正会員の準会員になることは可能ですか？
- 正会員として入会した場合、契約は自動更新になりますか？
- 会費と会員区分について教えてください。
- どういう場合に申請が必要ですか？

A 'ページ上部に戻る' (Return to top of page) button is visible at the bottom right of the highlighted section.

JaLC NEWS のご紹介

“～疑問を解消！JaLC 相談室～”を掲載中！

JaLC NEWS	テーマ
2026年4号	異動により所属機関の出版物・研究データ等のDOI登録・管理を初めて担当することになりました。どのように情報を集めたらいいですか？
2026年5号	論文や研究データにDOIが付くことで、研究者にはどのようなメリットがありますか？
2026年6号	JaLCにてDOI登録している掲載論文に軽微な修正が見つかりました。JaLCへの対応は必要ですか？
2026年7号	古い論文の中にはDOIが登録されていないものがありますが、どうしてですか？ こうした過去の論文にもDOIを登録すべきではないでしょうか。
2026年8号	なぜJaLCはORCID連携機能の利用を推奨しているのですか？

★「JaLC NEWS Public」配信登録をご希望の方は、QRコードまたは以下のURLよりお申込ください★



https://form2.jst.go.jp/s/jalc_news

【研究データへのDOI登録ガイドライン】2024年6月3日発行

DOI : https://doi.org/10.11502/rd_guideline_2e_ja

発行者：研究データ利活用協議会 研究データへの DOI 登録促進小委員会
ジャパンリンクセンター運営委員会

【DOI HANDBOOK-日本語版-：2025年9月版】2026年6月17日更新

DOI : <https://doi.org/10.11502/doi-handbook-JP>

DOI Handbook日本語版は、DOI財団より公開されたDOI® Handbookに基づき、
ジャパンリンクセンターが作成